

札幌市営企業調査審議会総会

日時 平成 22 年 8 月 27 日(金)午前 10 時から
会場 すみれホテル 3 階「ヴィオレ」

会議次第

- 1 副市長あいさつ
- 2 委員及び理事者紹介
- 3 会長、副会長の選出
- 4 事業説明(平成 22 年度予算の概要)
- 5 質 疑
- 6 今後の運営方法の審議

資 料

- 札幌市営企業調査審議会委員 資料 1
- 札幌市営企業調査審議会条例 資料 2

事業説明資料

- 平成 22 年度交通事業 予算の概要 資料 3
- 平成 22 年度水道事業 予算の概要 資料 4
- 平成 22 年度下水道事業 予算の概要 資料 5
- 平成 22 年度病院事業 予算の概要 資料 6

札幌市営企業調査審議会委員

(五十音順、敬称略)

浅井 俊雄	札幌弁護士会 弁護士
石原 聰	北海道経営者協会 理事 事務局長
泉 卓真	公募委員
大嶋 政實	北海道中小企業団体中央会 専務理事
小澤 輝真	社団法人札幌青年会議所 副理事長
川畑 いづみ	社団法人北海道看護協会 副会長
木村 克輝	北海道大学大学院工学研究院 准教授
佐藤 郁夫	札幌大学経営学部 教授
佐藤 和子	札幌市女性団体連絡協議会 会長
菅原 紀夫	株式会社北海道新聞情報研究所 代表取締役社長
高木 圭三	公募委員
高橋 幸一	公募委員
高橋 正宏	北海道大学大学院工学研究院 教授
高野 伸栄	北海道大学大学院工学研究院 准教授
谷口 誠	連合北海道札幌地区連合会 会長代行
塚本 祥造	社団法人北海道ビルディング協会 理事
中田 輝夫	札幌商工会議所 政策委員長
中田 ゆう子	COML札幌患者塾 代表・世話人
行方 幸代	社団法人札幌消費者協会 理事
西澤 寛俊	特別医療法人恵和会西岡病院 理事長
浜田 剛一	北海道経済連合会 常務理事・事務局長
藤原 靖広	公募委員
前田 千加子	公募委員
松井 佳彦	北海道大学大学院工学研究院 教授
松家 治道	社団法人札幌市医師会 副会長
村上 一則	株式会社北海道医療新聞社 代表取締役
森田 久芳	公募委員
山本 裕子	北海学園大学工学部 准教授

札幌市営企業調査審議会条例

昭和40年12月15日
条例第32号

(設置)

第1条 本市の公営企業(以下「公営企業」という。)に関する諸施策の運営に資するため、札幌市営企業調査審議会(以下「審議会」という。)を設置する。

(所掌事務)

第2条 審議会は、公営企業に関し、市長の諮問に応じ、次の各号に掲げる事項につき調査審議する。

- (1) 運営管理の方針に関すること
- (2) 財政に関すること
- (3) その他市長が必要と認める事項に関すること

2 審議会は、前項各号に掲げる事項に関し、自ら調査審議して市長に意見を申し出ることができる。

(組織)

第3条 審議会は、委員30人以内で組織する。

2 委員は、学識経験者その他市長が適当と認める者のうちから、市長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は2年とし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。ただし、再任を妨げない。

(会長及び副会長)

第5条 審議会に、会長及び副会長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

2 会長は、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(部会)

第6条 審議会に、必要に応じ部会を置くことができる。

2 部会所属の委員は、会長が指名する。

3 部会に部会長を置き、部会に属する委員の互選によってこれを定める。

(会議)

第7条 審議会は、会長が招集する。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

(庶務)

第8条 審議会の庶務は、総務局において処理する。

(補則)

第9条 この条例に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、市長が定める。

附 則

1 この条例は、公布の日から施行する。

平成22年度交通事業 予算の概要

資料

3

【軌道事業会計】

1	予算総括表	1	頁
2	業務量	2	頁
3	主要事業	3	頁
4	過去5年間の傾向	4	頁

【高速電車事業会計】

1	予算総括表	5	頁
2	業務量	6	頁
3	主要事業	7	頁
4	過去5年間の傾向	8	頁
5	札幌市営地下鉄事業10か年経営計画の進捗状況	9	頁

(参考) 路面電車・地下鉄一日平均輸送人員の推移

1 予算総括表

(軌道事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引		
	項 目	22年度予算(A)	21年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	22年度予算(C)	21年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	22年度予算(A)-(C)=(E)	21年度予算(B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)
収益的 収支	営業収益	1,059,000	1,077,000	18,000	営業費用	1,409,000	1,349,000	60,000	350,000	272,000	78,000
	営業外収益	205,000	189,000	16,000	営業外費用	43,000	39,000	4,000	162,000	150,000	12,000
					予備費	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0
	小計	1,264,000	1,266,000	2,000	小計	1,462,000	1,398,000	64,000	198,000	132,000	66,000
	特別利益				特別損失						0
	計	1,264,000	1,266,000	2,000	計	1,462,000	1,398,000	64,000	198,000	132,000	66,000
資本的 収支	企業債	142,000	230,000	88,000	建設改良費	142,000	284,000	142,000	純損失 204,000	純損失 142,000	差引 62,000
	他会計補助金	0	54,000	54,000	企業債償還金	84,000	79,000	5,000			
				0	予備費	10,000	10,000	0			
	計	142,000	284,000	142,000	計	236,000	373,000	137,000	94,000	89,000	5,000
	当年度分損益勘定留保資金	189,000	189,000	0					189,000	189,000	0
	合計(当年度資金過不足額)	1,595,000	1,739,000	144,000	合計	1,698,000	1,771,000	73,000	103,000	32,000	71,000
	過年度分資金過不足額	472,576	495,576	23,000				0	472,576	495,576	23,000
	総計	2,067,576	2,234,576	167,000	総計	1,698,000	1,771,000	73,000	369,576	463,576	94,000

21年度予算は当初予算である。
22年度予算の過年度分資金過不足額欄は決算見込額である。
金額は、消費税込みである。

2 業務量

(軌道事業会計)

区 分	2 2 年度予算 (A)	2 1 年 度		差 引 増 減			
		当初予算 (B)	決算見込 (C)	当 初 予 算 対 比		決 算 見 込 対 比	
				増 減 (A) -(B)=(D)	増減 率(%) (D)/(B)	増 減 (A) -(C)=(E)	増減 率(%) (E)/(C)
在籍車両数	両 30	両 30	両 30	両 0	0.0	両 0	0.0
走行キロ	千Km 1,050	千Km 1,050	千Km 1,045	千Km 0	0.0	千Km 5	0.5
輸 送 人 員	年間 千人 7,519	千人 7,592	千人 7,334	千人 73	1.0	千人 185	2.5
	一日平均 人 20,600	人 20,800	人 20,093	人 200	1.0	人 507	2.5
乗車料収入 (一人あたり単価)	百万円 1,006 (133.79円)	百万円 1,022 (134.62円)	百万円 977 (133.26円)	百万円 16 (0.83円)	1.6 (0.6)	百万円 29 (0.53円)	3.0 (0.4)

3 主要事業

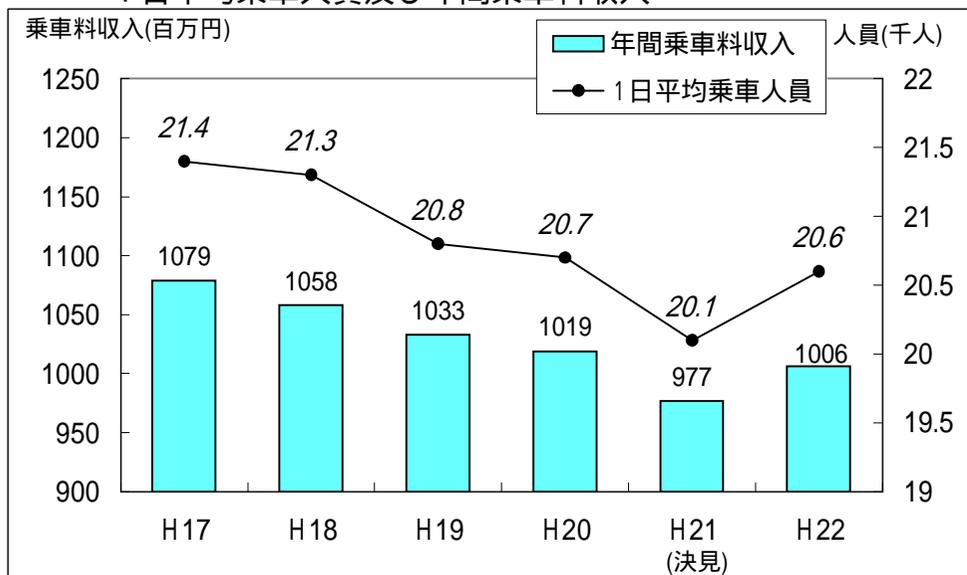
(軌道事業会計)

(単位：千円)

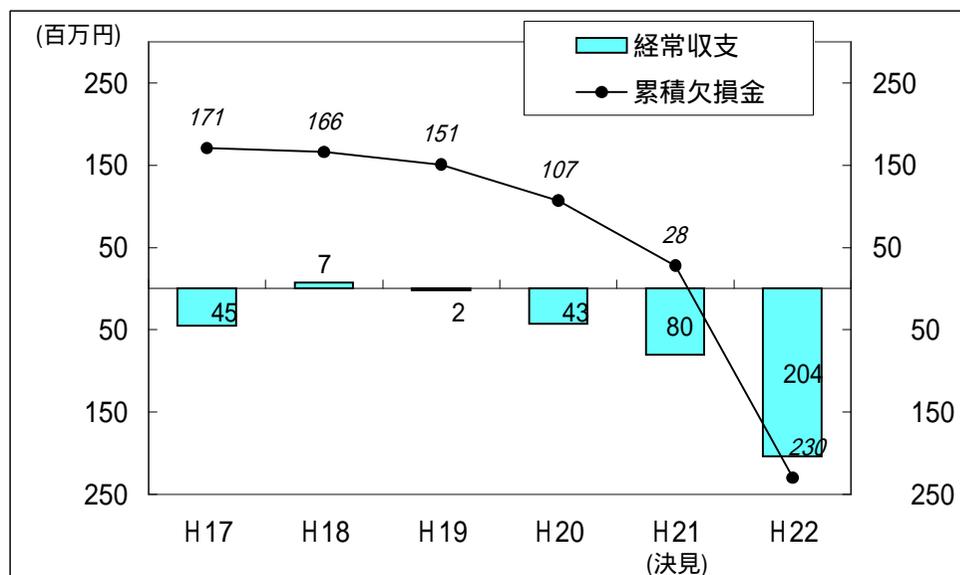
項 目		平成22年度 予 定 (A)	平成21年度 予 算 (B)	差 引 (A) - (B)	事 業 の 主 な 内 容
建設改良事業		142,000	284,000	142,000	百万円 建設改良事業
同 上 財 源 内 訳	企 業 債	142,000	230,000	88,000	車両改良 100 200形車両 2両
	一般会計補助金	0	54,000	54,000	架線修理車更新 42

4 過去5年間の傾向 ~ H20までは実績。H21は決算見込。H22は当初予算。~

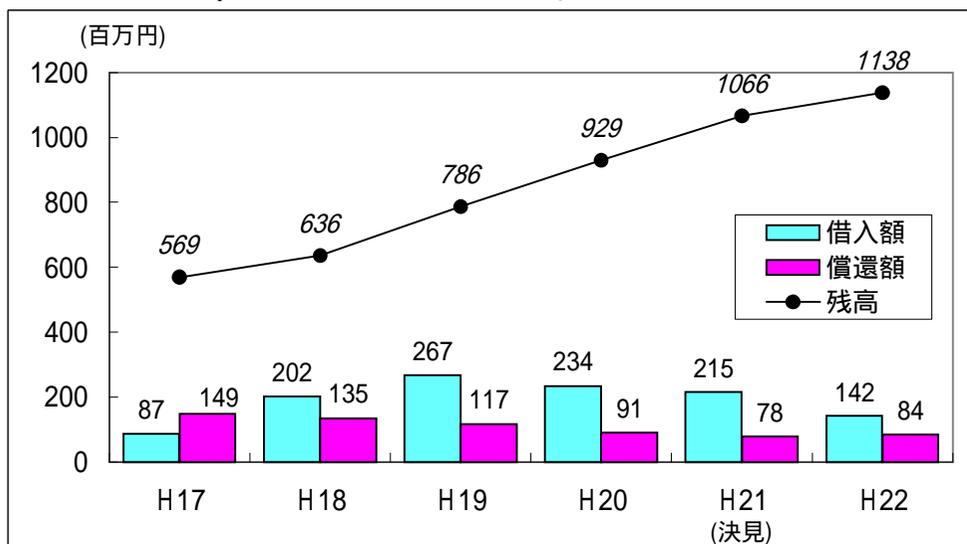
1日平均乗車人員及び年間乗車料収入



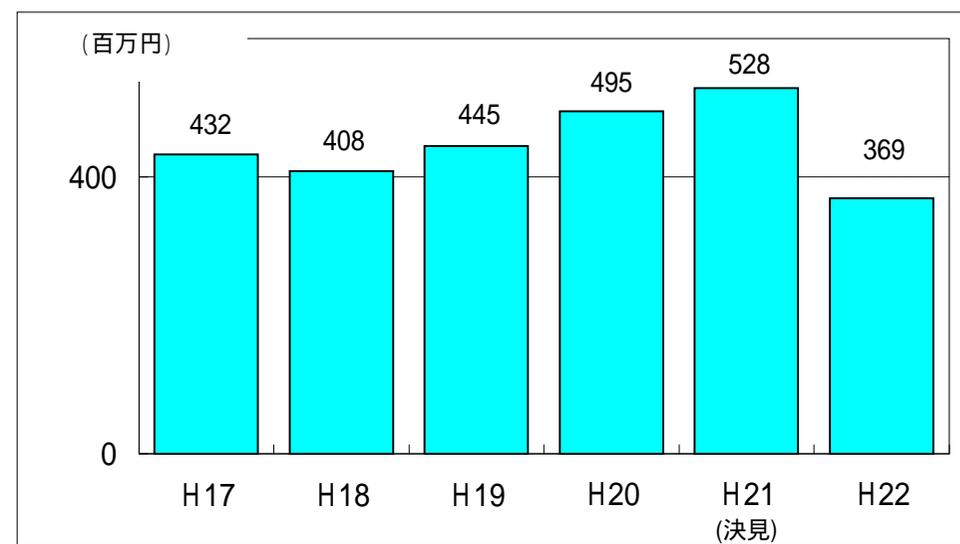
経常収支と累積欠損金 (税抜)



企業債 (借入額・償還額・残高)



資金の状況



1 予算総括表

(高速電車事業会計)

(単位：千円)

区分	収 入			支 出			収 支 差 引				
	項 目	22年度予算(A)	21年度予算(B)	差引増減(A)-(B)	項 目	22年度予算(C)	21年度予算(D)	差引増減(C)-(D)	22年度予算(A)-(C)=(E)	21年度予算(B)-(D)=(F)	差引増減(E)-(F)
収益的 収支	営業収益	39,981,000	41,104,000	1,123,000	営業費用	32,997,000	34,301,000	1,304,000	6,984,000	6,803,000	181,000
	営業外収益	7,451,000	7,418,000	33,000	営業外費用	10,707,000	11,685,000	978,000	3,256,000	4,267,000	1,011,000
					予備費	40,000	40,000	0	40,000	40,000	0
	小計	47,432,000	48,522,000	1,090,000	小計	43,744,000	46,026,000	2,282,000	3,688,000	2,496,000	1,192,000
	特別利益				特別損失						0
	計	47,432,000	48,522,000	1,090,000	計	43,744,000	46,026,000	2,282,000	3,688,000	2,496,000	1,192,000
資本的 収支	企業債	14,308,000	15,352,000	1,044,000	建設改良費	6,964,000	8,077,000	1,113,000	純利益 3,423,000	純利益 2,126,000	差引 1,297,000
	出資金	3,698,000	3,758,000	60,000	企業債償還金	33,105,000	32,704,000	401,000			
	国庫補助金	49,000	0	49,000	受託工事費	465,000	425,000	40,000			
	他会計補助金	4,562,000	4,996,000	434,000	予備費	20,000	20,000	0			
	受託工事収益	465,000	425,000	40,000				0			
	計	23,082,000	24,531,000	1,449,000	計	40,554,000	41,226,000	672,000			
当年度分損益勘定留保資金	14,089,000	14,504,000	415,000					14,089,000	14,504,000	415,000	
合計(当年度資金過不足額)	84,603,000	87,557,000	2,954,000	合 計	84,298,000	87,252,000	2,954,000	305,000	305,000	0	
過年度分資金過不足額			0		1,220,000	1,525,000	305,000	1,220,000	1,525,000	305,000	
総 計	84,603,000	87,557,000	2,954,000	総 計	85,518,000	88,777,000	3,259,000	915,000	1,220,000	305,000	

21年度予算は当初予算である。
 21年度予算の過年度分資金過不足額欄は繰越工事資金57,000千円を除いた金額である。
 22年度予算の過年度分資金過不足額欄は決算見込額である。
 金額は、消費税込みである。

2 業務量

(高速電車事業会計)

区 分	2 2 年度予算 (A)	2 1 年 度		差 引 増 減			
		当初予算 (B)	決算見込 (C)	当 初 予 算 対 比		決 算 見 込 対 比	
				増 減 (A) -(B)=(D)	増減 率 (%) (D)/(B)	増 減 (A) -(C)=(E)	増減 率 (%) (E)/(C)
在 籍 車 両 数	両 378	両 380	両 380	両 2	0.5	両 2	0.5
走 行 キ 口	千Km 34,631	千Km 34,753	千Km 34,789	千Km 122	0.4	千Km 158	0.5
輸 送 人 員	年 間 千人 208,415	千人 210,605	千人 204,745	千人 2,190	1.0	千人 3,670	1.8
	一 日 平 均 人 571,000	人 577,000	人 560,945	人 6,000	1.0	人 10,055	1.8
乗 車 料 収 入 (一人あたり単価)	百万円 37,173 (178.36円)	百万円 37,932 (180.11円)	百万円 36,342 (177.50円)	百万円 759 (1.75円)	2.0 (1.0)	百万円 831 (0.86円)	2.3 (0.5)

参考 (線別の一日平均乗車人員)

線 別	2 2 年度予算 (A)	2 1 年 度		差 引 増 減			
		当初予算 (B)	決算見込 (C)	当 初 予 算 対 比		決 算 見 込 対 比	
				(A) -(B)=(D)	(D)/(B) (%)	(A) -(C)=(E)	(E)/(C) (%)
南 北 線	229,000	239,000	226,208	10,000	4.2	2,792	1.2
東 西 線	208,000	204,000	203,892	4,000	2.0	4,108	2.0
東 豊 線	134,000	134,000	130,845	0	0.0	3,155	2.4

3 主要事業

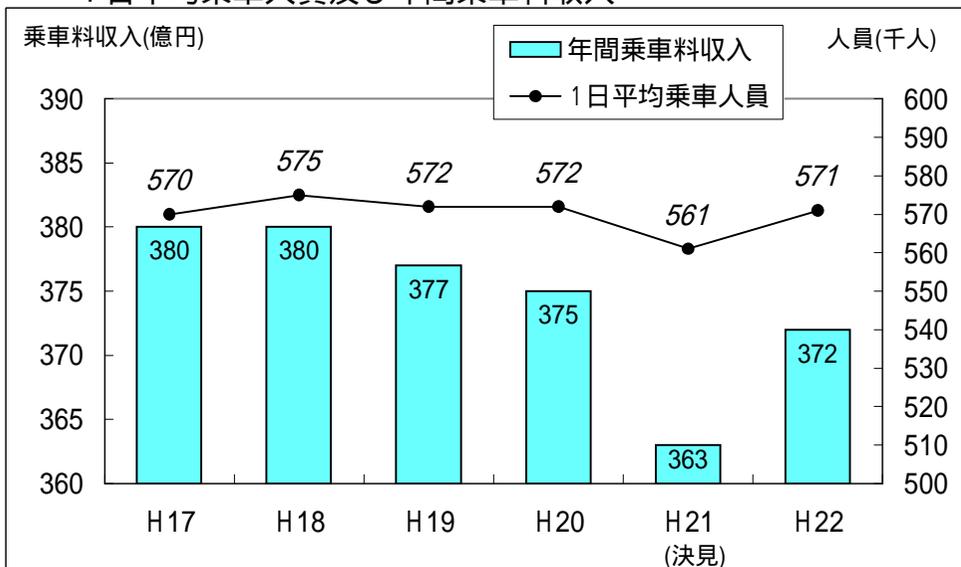
(高速電車事業会計)

(単位：千円)

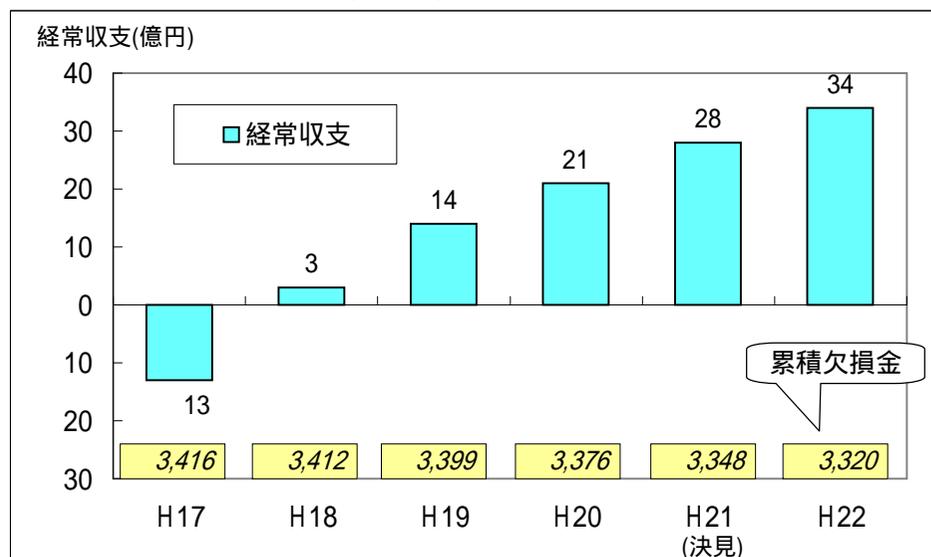
項 目	平成22年度 予 定 (A)	平成21年度 予 算 (B)	差 引 (A) - (B)	事 業 の 主 な 内 容	
建設改良事業	6,964,000	8,077,000	1,113,000	百万円 建設改良事業	
同 上 財 源 内 訳	企業債	5,213,000	6,129,000	916,000	<安全対策> 南北線ホーム柵設置関連工事 1,450 車両のワンマン化改良(5編成)、ホーム柵設置のための補強工事の実施等 ホーム階防火シャッター設置 90 南北線大通駅他1駅、実施設計(東豊線5駅)
	一般会計出資金	1,392,000	1,615,000	223,000	<お客様サービスの向上> 南北線5000形車両の更新 1,115 3000形から5000形への更新(1編成) 自動出改札装置等の更新 586 ICカード導入に伴う券売機等の更新
	国庫補助金	49,000	0	49,000	バリアフリー対策 245 栄町駅他5駅(誘導点字タイル設置等) 駅トイレ改良工事 5 実施設計(東豊線さっぽろ駅、大通駅)
	一般会計補助金	310,000	333,000	23,000	<その他、老朽化設備の更新> 駅舎・信号通信設備の更新等 3,473 ひばりが丘駅の動力・空調設備の更新等
					[参考] ・受託工事 地下鉄駅エレベーター整備事業 448 中の島駅南行、東札幌駅東行 新さっぽろ駅5番出入口改修工事 17

4 過去5年間の傾向 ~ H20までは実績。H21は決算見込。H22は当初予算。~

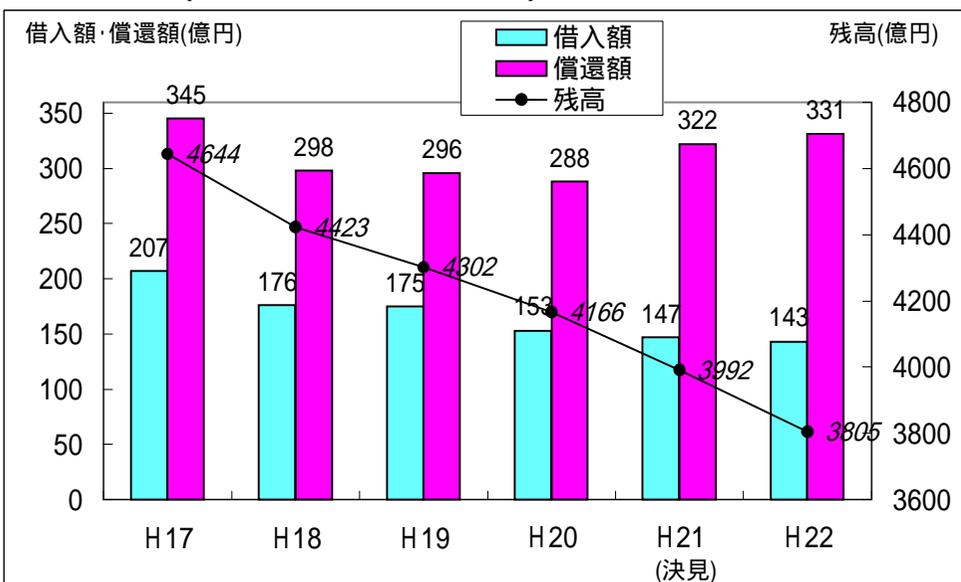
1日平均乗車人員及び年間乗車料収入



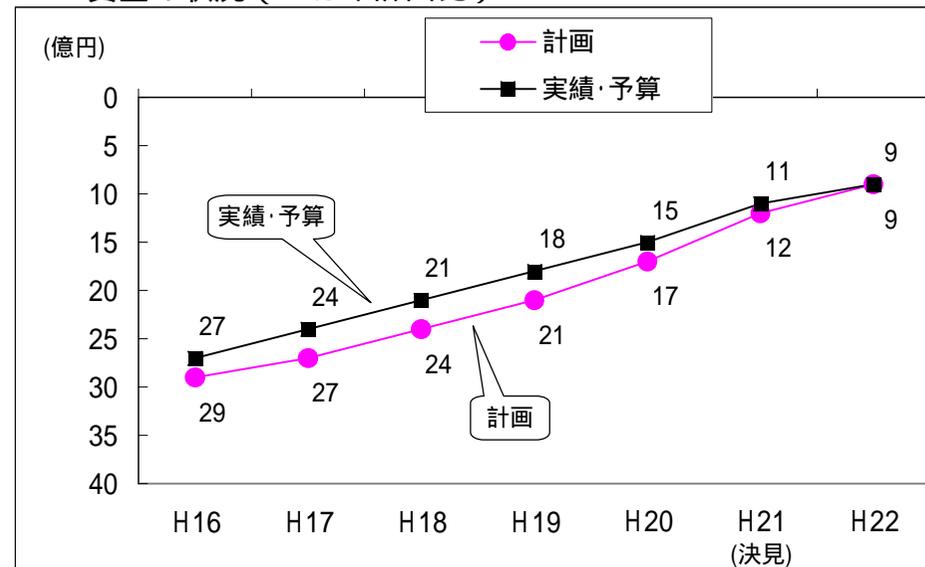
経常収支と累積欠損金(税抜)



企業債(借入額・償還額・残高)



資金の状況(10ヵ年計画比)



5 札幌市営地下鉄事業10か年経営計画の進捗状況

(単位:億円、数値は消費税を除く)

収支改善目標 (10か年計画(見直し後)の指標)	実施前年度 (15年度)	7年目 (22年度)			10年目 (25年度)
		10か年計画 (見直し後)	予算	評価 (10か年計画対比)	
営業収支の改善 (10年間で164%改善)	25	58	58	計画どおり	66
償却前営業収支の改善 (10年間で15%改善)	176	199	198	1億円悪化	203
経常収支の改善 (平成18年度決算から黒字維持)	99	35	34	1億円悪化	48
不良債務の解消 (平成25年度までに全額解消)	31	9	▲9	計画どおり	0
効率化・増収策の展開 (10年間の総額で約270億円の収支改善)	0	175	176	1億円好転	275

経営健全化計画:「経営健全化団体」の指定を受けるため総務省に提出した、不良債務の計画的解消及びその発生の抑制等、収支改善を目的とした10年間の経営改善計画(H15年度策定)。

10か年計画:健全化計画を財政計画とし、さらに事業運営に関わる経営方針・各種施策を盛り込んだ総合的な経営計画(H16年度策定)。策定時の見込みよりも早く経営改善が進んでいることから、平成20年度に、収支改善目標を上方修正した。

【参考】 路面電車・地下鉄一日平均輸送人員の推移

(単位：人、%)

	路面電車		地下鉄全線							
	人 員	前年度比	人 員	前年度比	南北線		東西線		東豊線	
					人 員	前年度比	人 員	前年度比	人 員	前年度比
平成12年度	23,001	0.9	565,193	0.2	234,624	0.8	215,558	0.2	115,011	0.3
平成13年度	22,940	0.3	563,625	0.3	230,451	1.8	214,303	0.6	118,871	3.4
平成14年度	21,382	6.8	563,846	0.0	230,149	0.1	213,126	0.5	120,571	1.4
平成15年度	20,331	4.9	557,039	1.2	227,661	1.1	207,218	2.8	122,160	1.3
平成16年度	20,227	0.5	560,041	0.5	228,740	0.5	207,242	0.0	124,059	1.6
平成17年度	21,438	6.0	569,512	1.7	236,345	3.3	205,879	0.7	127,288	2.6
平成18年度	21,279	0.7	574,853	0.9	237,351	0.4	207,035	0.6	130,467	2.5
平成19年度	20,803	2.2	572,041	0.5	235,797	0.7	205,523	0.7	130,721	0.2
平成20年度	20,683	0.6	571,847	0.0	233,688	0.9	206,035	0.2	132,124	1.1
平成21年度 (決算見込)	20,093	2.9	560,945	1.9	226,208	3.2	203,892	1.0	130,845	1.0
平成22年度 (予算)	20,600	2.5	571,000	1.8	229,000	1.2	208,000	2.0	134,000	2.4

平成22年度水道事業 予算の概要

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	業 務 量	2
3	主 要 事 業	3

1 予算総括表

(単位 千円)

区 分	収 入			支 出			収 支 差 引					
	項 目	22年度予算 A	21年度予算 B	差引増減 A-B	項 目	22年度予算 C	21年度予算 D	差引増減 C-D	22年度予算 A-C=E	21年度予算 B-D=F	差引増減 E-F	
当 年 度	収 入 及 び 支 出	営 業 収 益	42,462,000	41,954,000	508,000	営 業 費 用	33,896,000	33,547,000	349,000			
		営 業 外 収 益	169,500	313,500	144,000	営 業 外 費 用	4,642,000	4,967,000	325,000			
						予 備 費	20,000	20,000	0			
		小 計	42,631,500	42,267,500	364,000	小 計	38,558,000	38,534,000	24,000	4,073,500	3,733,500	340,000
		特 別 利 益	500	500	0	特 別 損 失	73,000	62,000	11,000	72,500	61,500	11,000
	計	42,632,000	42,268,000	364,000	計	38,631,000	38,596,000	35,000	4,001,000	3,672,000	329,000	
収 入 及 び 支 出	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	3,000,000	3,000,000	0	建 設 改 良 費	10,445,122	10,416,529	28,593	↓ 収支差引(税抜) = 当年度純利益 (3,513,005) (3,205,133) (307,872) ↓ 予定処分後純利益 926,005 481,133 444,872		
		出 資 金	1,332,528	1,115,035	217,493	施 設 整 備 事 業 費	8,024,000	8,471,000	447,000			
		補 助 金	893,557	1,115,809	222,252	固 定 資 産 取 得 費	2,421,122	1,945,529	475,593			
		加 入 金	774,879	986,578	211,699	企 業 債 償 還 金	11,934,350	12,101,436	167,086			
		負 担 金	23,036	21,578	1,458	出 資 金	1,066,528	965,035	101,493			
						予 備 費	20,000	20,000	0			
		計	6,024,000	6,239,000	215,000	計	23,466,000	23,503,000	37,000	17,442,000	17,264,000	178,000
	当年度分損益勘定留保資金	12,838,242	11,841,670	996,572					12,838,242	11,841,670	996,572	
	合 計	61,494,242	60,348,670	1,145,572	合 計	62,097,000	62,099,000	2,000	602,758	1,750,330	1,147,572	
過 年 度 繰 越 金		3,717,305	5,319,635	1,602,330					3,717,305	5,319,635	1,602,330	
総 計		65,211,547	65,668,305	456,758	総 計	62,097,000	62,099,000	2,000	3,114,547	3,569,305	454,758	

注1 . 金額は消費税込みである。

注2 . 22年度予算の過年度繰越金は21年度補正(1号)による増加額を含む。

注3 . 21年度予算は当初予算であるが、過年度繰越金については20年度決算置換後である。

注4 . 22年度予定処分は2,587,000千円(建設改良積立金1,387,000千円、減債積立金1,200,000千円)。

注5 . 21年度予定処分は2,724,000千円(建設改良積立金1,424,000千円、減債積立金1,300,000千円)。

2 業務量

区 分		22年度予算 A	21年度		差引増減			
			当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比	
					増減 A-B=D	比率 (%) D/B	増減 A-C=E	比率 (%) E/C
人口等	給水区域内人口 (人)	1,904,684	1,895,884	1,898,662	8,800	0.5	6,022	0.3
	給水人口 (人)	1,902,085	1,893,065	1,895,814	9,020	0.5	6,271	0.3
	普及率 (%)	99.9	99.8	99.8	0.1	-	0.1	-
	給水世帯数 (世帯)	898,022	886,267	886,589	11,755	1.3	11,433	1.3
水量等	年間配水量 (m ³)	191,763,000	190,003,000	190,717,000	1,760,000	0.9	1,046,000	0.5
	1日最大配水量 (m ³)	656,800	639,900	593,170	16,900	2.6	63,630	10.7
	1日平均配水量 (m ³)	525,400	520,600	522,500	4,800	0.9	2,900	0.6
	年間有収水量 (m ³)	177,285,000	175,259,000	176,299,000	2,026,000	1.2	986,000	0.6
	有収率 (%)	92.5	92.2	92.4	0.3	-	0.1	-
年度末給水件数 (件)		796,625	792,535	787,660	4,090	0.5	8,965	1.1
年度末配水管布設延長 (m)		5,832,158	5,812,237	5,820,864	19,921	0.3	11,294	0.2

3 主要事業

(単位 千円)

項 目		22年度予算 A	21年度予算 B	差引増減 A-B	施 設 整 備 事 業 の 主 な 内 容
施設整備事業	施設整備	4,064,000	3,613,000	451,000	導・浄水施設 豊平川水道水源水質保全事業 218百万円 水道施設保安強化整備事業(白川浄水場他) 154百万円
	配水管布設	3,960,000	4,858,000	898,000	
	計	8,024,000	8,471,000	447,000	送・配水施設 白川第3送水管新設工事 1,830百万円 基幹施設耐震化工事(平岸配水池) 1,102百万円 高区配水施設整備工事(伏見配水池他) 199百万円 水道施設保安強化整備事業(羊ヶ丘配水池他) 45百万円
財源内訳	企業債	3,000,000	3,000,000	0	
	国庫補助金	522,600	425,000	97,600	
	一般会計負担金	23,036	21,578	1,458	配水管 3,341百万円 H22布設延長 H22末総延長
	その他	4,478,364	5,024,422	546,058	幹 線 2.3km 412.2km 枝 線 他 16.1km 5,420.0km
	合計	8,024,000	8,471,000	447,000	合計 18.4km 5,832.2km 水管橋耐震補強 6橋 87百万円

その他の主な事業

- ・ 給水栓水質監視装置整備等(16 21ヵ所) 83百万円
- ・ 災害時基幹病院への配水管の耐震化(7 12病院) 280百万円
[緊急貯水槽の整備 H21年度完了]
- ・ 太陽光発電設備の新設(西岡配水センター10kw) 18百万円
- ・ 水力発電の導入に向けた調査・検討 36百万円
- ・ クレジットカード収納の導入(H22.10開始予定) 32百万円
- ・ 電話受付センターの機能強化(問合せ窓口の集約) 71百万円

平成22年度下水道事業 予算の概要

資料

5

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	業 務 量	2
3	主 要 事 業	3

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 入 支 出 差 引			
	項 目	22 予 算 A	21 予 算 B	差 引 A - B	項 目	22 予 算 C	21 予 算 D	差 引 C - D	22 予 算 E (A - C)	21 予 算 F (B - D)	差 引 E - F	
当 年 度 分	収 益 的 収 入 及 支 出	経 営 業 収 益	41,205,971	42,221,384	1,015,413	営 業 費 用	33,845,275	34,460,214	614,939			
		営 業 外 収 益	173,596	171,292	2,304	営 業 外 費 用	8,388,484	8,906,607	518,123			
						予 備 費	30,000	30,000	0			
		小 計	41,379,567	42,392,676	1,013,109	小 計	42,263,759	43,396,821	1,133,062	884,192	1,004,145	119,953
	特 別 利 益	1,433	1,324	109	特 別 損 失	97,241	115,179	17,938	95,808	113,855	18,047	
	計	41,381,000	42,394,000	1,013,000	計	42,361,000	43,512,000	1,151,000	980,000	1,118,000	138,000	
収 入 及 支 出	資 本 的 収 入	企 業 債	11,870,000	14,860,000	2,990,000	建 設 改 良 費	15,488,693	17,503,169	2,014,476	↓ 純損失	↓ 純損失	↓ 差引
		建 設 企 業 債	9,530,000	10,123,000	593,000	建 設 事 業 費	15,468,290	17,482,922	2,014,632	1,391,301	1,523,887	132,586
		資 本 費 平 準 化 債	2,340,000	4,737,000	2,397,000	そ の 他	20,403	20,247	156			
	国 庫 補 助 金	3,886,300	5,053,535	1,167,235	償 還 金	21,169,077	24,678,697	3,509,620				
	一 般 会 計 出 資 金	0	160,000	160,000	水 洗 化 等 貸 付 事 業 費	11,520	21,940	10,420				
	一 般 会 計 補 助 金	1,093,924	1,441,285	347,361	返 還 金	40,000	40,000	0				
	負 担 金	634,556	806,775	172,219	予 備 費	20,000	20,000	0				
	水 洗 化 等 貸 付 事 業 収 入	11,520	21,940	10,420								
	計	17,496,300	22,343,535	4,847,235	計	36,729,290	42,263,806	5,534,516	19,232,990	19,920,271	687,281	
	出	当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	17,774,400	17,320,091	454,309					17,774,400	17,320,091	454,309
合 計	76,651,700	82,057,626	5,405,926	合 計	79,090,290	85,775,806	6,685,516	2,438,590	3,718,180	1,279,590		
過 年 度 分 内 部 留 保 資 金	5,073,383	8,791,563	3,718,180					5,073,383	8,791,563	3,718,180		
総 計	81,725,083	90,849,189	9,124,106	総 計	79,090,290	85,775,806	6,685,516	2,634,793	5,073,383	2,438,590		

注 1 22年度予算は21年度繰越を含む。

2 21年度予算は20年度繰越及び21年度補正予算を含む。

3 消費税込の数値である。

2 業務量

区 分			22年度予算 A	21年度		差引増減				
				当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比		
						増減 A - B = D	増減率(%) D / B	増減 A - C = E	増減率(%) E / C	
総人口	千人	ア	1,910	1,900	1,904	10	0.5	6	0.3	
下水道普及状況	管路総延長	km	8,177.4	8,167.3	8,139.7	10.1	0.1	37.7	0.5	
	処理面積	ha	24,638	24,611	24,611	27	0.1	27	0.1	
	処理人口	千人	イ	1,904	1,894	1,899	10	0.5	5	0.3
	総人口普及率	%	イ/ア	99.7	99.7	99.7	0.0	0.0	0.0	0.0
水洗化普及状況	水洗化可能人口	千人	ウ	1,904	1,894	1,899	10	0.5	5	0.3
	水洗化人口	千人	エ	1,899	1,889	1,893	10	0.5	6	0.3
	水洗化普及率	%	エ/ウ	99.7	99.7	99.7	0	0	0.0	0.0
処理水量等	年間処理水量	千・		347,498	351,041	340,697	3,543	1.0	6,801	2.0
	晴天時最大処理水量	千・/日		920.6	933.4	898.7	12.8	1.4	21.9	2.4
	処理能力	千・/日		1,173.8	1,173.8	1,173.8	0	0	0	0
	処理固形物量	t		56,119	56,412	55,124	293	0.5	995	1.8
	年間有収水量	千・		202,162	206,926	202,480	4,764	2.3	318	0.2

3 主要事業

(単位:千円)

項目	22年度予算 A	21年度予算 B	差引 A - B	事業の主な内容	
管路	6,674,243	7,344,634	670,391 (9.1)	一般整備 (3,294百万円) 既成市街地(新認定道路等)、新市街地の管路整備 他事業関連に伴う管路整備 水再生プラザ初沈・終沈覆蓋設置	
ポンプ場	1,458,353	1,835,998	377,645 (20.6)	改築更新 (5,677百万円) 老朽管対策、軟弱地盤対策 茨戸東部中継ポンプ場電気設備改築	
処理場	7,335,694	8,302,290	966,596 (11.6)	米里中継ポンプ場沈砂池機械設備改築 創成川水再生プラザ動力制御設備改築(H21～H24)	
計	15,468,290	17,482,922	2,014,632 (11.5)	再構築(汚泥処理集中化) (1,677百万円) 汚泥圧送管新設(茨戸水再生プラザ 西部スラッジセンター) 茨戸水再生プラザ汚泥圧送施設新設(H22～H23) 西部スラッジセンター濃縮棟増設(H20～H22)	
同 上 財 源 内 訳	企業債	9,530,000	10,123,000	593,000	浸水対策 (1,605百万円) 雨水拡充管新設(菊水駅・麻生駅周辺地区)
	国庫補助金	3,886,300	5,053,535	1,167,235	水質改善 (1,663百万円) 豊平川雨水貯留管新設(H21～H25) 合流式下水道吐口対策
	負担金	623,266	806,775	183,509	雪対策 (139百万円) 新琴似北流雪溝送水管及び送水施設新設
	その他	1,428,724	1,499,612	70,888	地震対策 (1,393百万円) 汚水送水管二条化(定山溪、川北) 水再生プラザ耐震化

平成22年度病院事業 予算の概要

資料

6

1	予 算 総 括 表	1 頁
2	業 務 量	2
3	主 要 事 業	3

1 予算総括表

(単位：千円)

区分	収 入				支 出				収 支 差 引			
	項 目	22年度予算 A	21年度予算 B	差 引 A-B	項 目	22年度予算 C	21年度予算 D	差 引 C-D	22年度予算 E(A-C)	21年度予算 F(B-D)	差 引 E-F	
当 年 度 分 支 出	経 常 損 益	医 業 収 益	18,930,953	18,160,998	769,955	医 業 費 用	21,654,817	20,836,017	818,800			
		医 業 外 収 益	3,227,647	3,196,602	31,045	医 業 外 費 用	1,167,129	1,235,013	67,884			
						予 備 費	10,000	10,000	0			
		小 計	22,158,600	21,357,600	801,000	小 計	22,831,946	22,081,030	750,916	673,346	723,430	50,084
	特 別 利 益	77,400	77,400	0	特 別 損 失	71,054	70,970	84	6,346	6,430	84	
	計	22,236,000	21,435,000	801,000	計	22,903,000	22,152,000	751,000	667,000	717,000	50,000	
	資 本 的 収 入 及 び 支 出	企 業 債	590,000	510,000	80,000	建 設 改 良 費	665,000	575,000	90,000	当年度純利益(純損失)(消費税抜き)		
		出 資 金	233,400	233,400	0	企 業 債 償 還 金	2,047,300	2,031,300	16,000	667,918	714,800	46,882
		負 担 金	1,224,600	1,209,600	15,000	長 期 借 入 金 償 還 金	355,700	355,700	0			
		固 定 資 産 売 却 代 金	0	64,000	64,000	予 備 費	1,000	1,000	0			
計		2,048,000	2,017,000	31,000	計	3,069,000	2,963,000	106,000	1,021,000	946,000	75,000	
出	当 年 度 分 損 益 勘 定 留 保 資 金	1,792,299	1,765,513	26,786					1,792,299	1,765,513	26,786	
	合 計	26,076,299	25,217,513	858,786	合 計	25,972,000	25,115,000	857,000	104,299	102,513	1,786	
	過 年 度 分 資 金 過 不 足 額	3,248,593	3,051,080	197,513					3,248,593	3,051,080	197,513	
	総 計	29,324,892	28,268,593	1,056,299	総 計	25,972,000	25,115,000	857,000	3,352,892	3,153,593	199,299	

21年度予算の過年度分資金過不足額欄は、20年度決算置き換え後の数字である。

22年度予算の過年度分資金過不足額欄は、21年度第2号補正予算における数字である。

2 業務量

区 分		22年度予算 A	21年度		差 引 増 減				
			当初予算 B	決算見込 C	当初予算対比		決算見込対比		
					増減 A-B=D	増減率 (%) D/B	増減 A-C=E	増減率 (%) E/C	
本 院	一 般 病 床	病 床 数 (床)	(790) 810	(790) 810	(790) 810	0	0.0	0	0.0
		年 間 入 院 患 者 数 (人)	230,979	238,053	230,964	7,074	3.0	15	0.0
		占 床 率 (%)	(80.1) 78.1	(82.4) 80.5	(80.0) 78.1	2.4	-	0.0	-
		年 間 外 来 患 者 数 (人)	451,883	460,647	450,019	8,764	1.9	1,864	0.4
		1 日 平 均 入 院 患 者 数 (人)	633	652	633	19	2.9	0	0.0
		1 日 平 均 外 来 患 者 数 (人)	1,860	1,904	1,859	44	2.3	1	0.1
院	感 染 症 病 床	病 床 数 (床)	8	8	8	0	0.0	0	0.0
		年 間 入 院 患 者 数 (人)	0	0	13	0	0.0	13	100.0
		占 床 率 (%)	0.0	0.0	0.4	0.0	-	-0.4	-
		年 間 外 来 患 者 数 (人)	0	0	0	0	0.0	0	-
		1 日 平 均 入 院 患 者 数 (人)	0	0	0	0	0.0	0	-
		1 日 平 均 外 来 患 者 数 (人)	0	0	0	0	0.0	0	-
静 療 院	病 床 数 (床)	病 床 数 (床)	162	162	162	0	0.0	0	0.0
		年 間 入 院 患 者 数 (人)	37,960	43,435	37,914	5,475	12.6	46	0.1
		占 床 率 (%)	64.2	73.5	64.1	9.3	-	0.1	-
		年 間 外 来 患 者 数 (人)	38,880	38,236	38,660	644	1.7	220	0.6
		1 日 平 均 入 院 患 者 数 (人)	104	119	104	15	12.6	0	0.0
		1 日 平 均 外 来 患 者 数 (人)	160	158	160	2	1.3	0	0.0
合 計	病 床 数 (床)	病 床 数 (床)	(960) 980	(960) 980	(960) 980	0	0.0	0	0.0
		年 間 入 院 患 者 数 (人)	268,939	281,488	268,891	12,549	4.5	48	0.0
		占 床 率 (%)	(76.8) 75.2	(80.2) 78.7	(76.6) 75.2	3.5	-	0.0	-
		年 間 外 来 患 者 数 (人)	490,763	498,883	488,679	8,120	1.6	2,084	0.4
		1 日 平 均 入 院 患 者 数 (人)	737	771	737	34	4.4	0	0.0
		1 日 平 均 外 来 患 者 数 (人)	2,020	2,062	2,019	42	2.0	1	0.0

(注1) ()は稼働病床数ベース。本院の稼働病床数は、21年6月までは795床、21年7月以降は新生児科の病床数が5床減少したため790床。

(注2) 一般病床には救急を含む。

3 主要事業

(単位:千円)

項	目	22年度予算 A	21年度予算 B	差 引 A - B	事 業 の 主 な 内 容
	医療器械購入費等	435,000	425,000	10,000	血管造影X線診断装置更新、高圧蒸気滅菌装置更新など ナースコール設備更新、精神科病棟新築(設計)など
	その他病院整備	230,000	150,000	80,000	
	計	665,000	575,000	90,000	
財 源 内 訳	企 業 債	590,000	510,000	80,000	
	一般会計出資金	32,500	32,500	0	
	そ の 他	42,500	32,500	10,000	